

2009 年度活動報告書

■研究事業部

2009 年度第 1 回HCD研究発表会

日時:2009 年 12 月 11 日

場所: 産業技術大学院大学 秋葉原キャンパス

参加者: 71 名

【概要】ユーザビリティ、人間中心設計に役立つツール、手法、研究の紹介、HCD の最新動向の紹介、あるいは会員同士のコミュニケーション活性の場として HCD-Net 各事業部の企画セッションと研究発表セッションの平行セッションで行いました。

【HCD-net 事業部企画セッション】

「電子政府ユーザビリティ・ガイドラインと評価手法」(教育事業部)

①「電子政府ユーザビリティ・ガイドラインの概要」

・黒須 正明氏 (総合研究大学院大学)

②「NEM(Novice Expert ratio Method)の基礎」

・伊藤 泰久氏 (U'eyes Design)

「企業の HCD 活動事例の紹介」(研究事業部)

①「NEC における HCD 活動-研究開発及び適用事例-」

・福住 伸一氏、平松 健司氏、谷川 由紀子氏、池上 輝哉氏 (NEC 共通基盤ソフトウェア研究所ヒューマンインタフェースセンター)

②「ユーザー・エクスペリエンススケール指標・マグニチュード推定法を応用したユーザビリティの数値化」

・村瀬 周子氏 (富士通デザイン)

③「カーオーディオ ユーザビリティ向上の取組み」

・笹川 祐一郎氏 (株式会社ケンウッド デザイン)

「人間中心設計専門家資格認定制度の認定プロセス」(規格化/認定事業部イベント)

①「HCD-Net の規格化認定事業委員会専門資格制度検討ワーキング」

和井田 理科氏 (ビクター)

【研究発表セッション】

①座長 杉崎 昌盛氏

「初心者に適したユーザビリティ評価手法の研究」

為我井 敦史氏 (千葉工業大学大学院)

「家電製品のユーザ体験に対する評価構造に関する一考察」

安藤 昌也氏 (産業技術大学院大学)

「対象の多面性を考慮した Web ナビゲーション設計のための共通分類カテゴリーに関する検討」

園田 一貴氏 (関西大学)

②座長 辛島 光彦氏

「インフォメーショングラフィックスを活用したわかりやすい地図の作成手法の研究」

松尾 毅氏 (千葉工業大学)

「プレゼンテーション用アプリケーションの提案」

下田 麻美氏 (産業技術大学大学院)

「寸劇を使ったユーザ評価の手法研究 ～アクティングアウトをどこで使うのか～」

浅野 智氏 (横浜デジタルアーツ専門学校)

③座長 郷 健太郎氏 「HCI2009(1stICHCD)特集セッション」

「認知的負荷を低減する音声・視覚ガイダンスの検討」

赤津 裕子氏 (沖電気工業)

「感動体験データベースを利用したサービスシナリオ発想法 XB 法の提案」

三澤 直加氏 (U'eyes Design)

「脳性麻痺者のマウスポインタ操作の効率化に関する一考案～D/C 比の調整による作業時間値の短縮について～」

西口 宏美氏 (東海大学)

「人間中心のイノベーションに向けて」

山崎 和彦氏 (千葉工業大学)

2009 年度活動報告書

■教育事業部

第1回教育セミナー「初心者のための人間中心設計」

開催日：2009年6月26日

開催場所：キャンパスイノベーションセンター

参加人数：27名

【講師】

- ①「人間中心設計の基礎」
 - ・ 郷 健太郎氏（山梨大学）
- ②「新入社員のためのユーザビリティ評価：入門編」
 - ・ 伊藤 泰久氏（株式会社U' eyes Design）

第2回教育セミナー 初心者向けの人間中心設計（関西）

開催日：2009年8月3日

開催場所：扇町インキュベーションプラザ

参加人数：26名

【講師】

- ①「人間中心設計の方法」
 - ・ 山岡 俊樹氏（和歌山大学）
- ②「人間中心デザインの事例紹介」
 - ・ 倉持 淳子氏（シャープ）

第3回教育セミナー「事例紹介@名古屋」

開催日：2009年11月6日

開催場所：愛知工業大学 本山キャンパス

参加人数：9名

【講師】

「HCDの意義とHCD-Netの活動」

- ・ 郷 健太郎氏（山梨大学）

「HCDの導入事例：成果目標と課題」

- ・ 青木 隆氏（デンソー）
- ・ 鱗原 晴彦氏（U' eyes Design）

「足元からの人間中心設計活動」

- ・ 和井田 理科氏（ビクター）

講演会「GUI設計方法と評価方法」 大阪

開催日：2010年2月22日

開催場所：大阪工大大阪センター

参加人数：16名

【公演内容】

「人中心設計方法概観」 山岡 俊樹氏（和歌山大学）

「GUI 設計方法」 平田 一郎氏（兵庫県立工業技術センター）

「GUI 評価方法」 山岡 俊樹氏（和歌山大学）

2009 年度活動報告書

■広報社会化事業

第12回 組込み技術展 (ESEC 2009) へ出展

- ・会期： 2009年5月13日(水) 10:00~15日(金) 17:00
- ・会場： 東京ビッグサイト

第1回HCD-Netサロン「人間中心設計の5つの事例」

開催日：2009年6月5日

開催場所：キャンパス・イノベーションセンター

参加人数：40名

〔プログラム〕

- ・「ユーザーセンタードデザイン・ストーリーズの紹介」、山崎 和彦氏 (千葉工業大学)
- ・UCD の事例-1 「ペルソナ手法活用の事例」松原 幸行氏 (キヤノン)
- ・UCD の事例-2 「ヒューリスティック評価活用の事例」八木 正彦氏
- ・UCD の事例-3 「web サイト国際化の事例」石野 正剛氏 (富士通デザイン)
- ・UCD の事例-4 「ミドルウェアのための人間中心設計の事例」村中 直文氏 (日本 IBM)
- ・UCD の事例-5 「カードソーティング手法活用の事例」山崎 和彦氏 (千葉工業大学)

第1回HCD-Net パーティ (サンディエゴ)

開催日：2009年7月23日

〔概要〕日本のHCD関連者およびHCD-Netの国際アドバイザリーボードのメンバーが集まり、最新のHCD関連の情報交換と親睦を深めるHCD-Netパーティーを開催しました。HCI International 2009へ参加された方が多数集まりました。

第2回HCD-Netサロン | Webデザインと人間中心設計 - もの作りとしてのWebデザイン

開催日：2009年8月7日

開催場所：アーキテクトカフェ

参加人数：62名

〔概要〕Webに関わらない物作りの第一線にいる人々にお集まりいただき、問題解決としてのデザイン、デザインの今後について議論しました。

〔パネリスト〕

- ・宮崎 光弘氏 (AXIS/多摩美術大学)
- ・山崎 和彦氏 (千葉工業大学)
- ・小泉 望聖氏 (イメージソース)
- ・長谷川 敦士氏 (コンセント))

第2回HCD-Netパーティー

開催日：2009年9月2日

開催場所：きどや 茗荷谷店

【概要】ヒューマンインタフェースシンポジウム2009の開催に合わせて、情報交換や交流の場を設けました。HCD-Netより多数の理事と評議委員の方が参加しました。

第3回HCD-Netサロン「イノベーションとエクスペリエンス」

開催日：2009年10月2日

開催場所：キャンパスイノベーションセンター

参加人数：40名

【概要】ブランドエクスペリエンスの専門家である Kevin Clark 氏にお越しいただき、ブランドエクスペリエンスとは何か？重要性は？事例は？そして、HCD との関連は、イノベーションとは、など最新の話題を提供して頂きました。また、「ブランドを活用したイノベーション」や「HCD を活用したデザインイノベーション」について話題を提供してもらい、今後のアプローチについて検討しました。

【講師】

「イノベーションのためのブランドエクスペリエンス」

・ Kevin Clark 氏 (元 IBM)

「ブランドを活用したイノベーション」

・ 武内 良正氏 (ブランドソリューション)

「HCD を活用したデザインイノベーション」

・ 山崎 和彦氏 (千葉工業大学)

第4回HCD-Netサロン「HCDと感性」

開催日：2009年10月16日

開催場所：MG 白金台ビル ニールセン社内

参加人数：17名

【概要】「感性」をテーマに、HCD アプローチの感性価値創造や感性品質の向上など、多様な話題について熱く語り合う場として開催しました。

【講師】

「感性価値管理手法としての PQ (感性品質)」

・ 片岡 篤氏 (日産自動車)

「ニューロン反応懐石による感性評価アプローチについて」

・ 出塚 輝毅氏、笹井 涼子氏 (ニールセン・カンパニー)

「製品戦略におけるデザインの役割と人間中心設計-感性価値創造に向けて-

・ 小俣 貴宣氏 (東京大学人工物工学研究センター)

「感性 SIG 活動報告」

・ 伊藤 潤氏 (ソニー)

人間中心設計フォーラム 2009 -ユーザビリティと事例

開催日：2009年11月18日

開催場所：パシフィコ横浜

【概要】ET2009（組込み総合技術展）では会場にブースを設けて来場者の様々な相談を受け付けました。又、企画の一つとして「人間中心設計 フォーラム 2009」を開催いたしました。

【講演内容】

「カシオ計算機株式会社における人間中心設計プロセス実践事例」

・佐藤 公一氏（カシオ計算機）

「富士通における人間中心設計プロセスの実践事例」

・上田 義弘氏（富士通デザイン）

「日立におけるエクスペリエンスデザインへのアプローチと事例」

・河崎 宜史氏（日立製作所）

「人間中心設計の海外事例」

・山崎 和彦氏（千葉工業大学）

賛助会員様向けイベント 「HCDとビジネス」

開催日：2009年12月4日

開催場所：品川区立総合区民会館

参加人数：40名

【概要】HCD事例をテーマとして取り上げ、3社のキーマンの方に発表していただきました。

【講師】

「楽天のWebアプリ構築における独自UCDアプローチ」

・岡部 めぐみ氏 ・竹部 陽司氏（楽天）

「サイボウズのビジネスとユーザーインターフェースの成功と失敗」

・関根 紀子氏（サイボウズ）

「日立システムアンドサービスにおける人間中心設計の取り組み」

・柳生大介氏（日立システムアンドサービス）

第5回 HCD-Netサロン「インタラクションとHCD」

開催日：2010年1月22日

開催場所：京都工芸繊維大学

参加人数：54名

【概要】インタフェース、インタラクション、フィジカルコンピューティングなどをテーマに、各分野の専門家に話題を提供していただきました。又、HCDインタフェース、デザインやユーザビリティなどに関連するパネルを発表する場を設けました。交流会では、「感性」をテーマに、HCDアプローチの感性価値創造や感性品質の向上など、多様な話題について熱く語り合う場として開催しました。

「観察とインタフェースデザイン」、櫛 勝彦氏（京都工繊大学）

「フィジカルコンピューティングとプロトタイピング」 小林 茂氏（IAMA）

「インタフェースデザインとプロトタイプ-ブラザー工業における事例-」、永田 司氏（ブラザー工業）

「フィジカルコンピューティングとデザイン」 八田 晃氏（ソフトデバイス）
ディスカッション及びパネル発表

第6回HCD-Netサロン「ソフトウェア開発とHCD」

開催日：2010年3月23日

開催場所：東京ウィメンズプラザ

参加人数：39名

【概要】ソフトウェア開発プロセスに焦点を当て、人間中心設計の考え方や手法を取り入れたソフトウェア開発について、開発者の立場から、2つのご講演をうかがいました。ディスカッションでは、ユーザビリティ、要求分析、インタラクションデザインなど幅広い課題について、参加者全員で議論しました。

【内容】

「アジャイルUCDの現状」 川口 恭伸氏（QUICK）

「UnifiedProcssにおけるビジネスプロセスとHCD」 竹内 政恵氏（ヒューマンプロセス・ラボ） 羽生田 栄一氏（豆蔵）

全体ディスカッション「ソフトウェア・ユーザビリティの向上：展望と課題」

2009 年度活動報告書

■開発事業

HCD-Netシンポジウム 2009 (2009 年度 開発事業部担当)

開催日：2009 年 5 月 28 日～29 日

開催場所：札幌市男女共同参画センター

参加人数：90 名

主催：HCD-Net

協賛：ヒューマンインタフェース学会、感性工学会

フォーラム後援：経済産業省

後援：小樽商科大学

【プログラム・第 1 日目】

・2009 年度総会 (HCD-Net 会員のみ参加)

・チュートリアル、ワークショップ

①「シナリオと UI 設計」 郷 健太郎氏 (山梨大学)、高橋 賢一氏 (ソフトデバイス)

②「組込みプロセスへの UI 設計の統合」 尾形 慎哉氏、桶谷 利幸氏、葛西 秀昭氏 (小樽商科大学)

③「成長する Web サイトリニューアルプロジェクト HCD-Net サイトリニューアルの事例紹介」

長谷川 敦士氏 (コンセント)

④「人間中心設計と感性」ワークショップ

黒須 正明氏 (放送大学)、伊藤 潤氏 (ソニー)、田附 克巳氏 (ユーザデザインラボ)、

細谷 多聞氏 (札幌市立大学)

【プログラム・第 2 日目】

・セミナー

「人間中心設計による行政サイトの改善 ～内閣府電子政府ユーザビリティ・ガイドラインの動向を踏まえて～」

黒須 正明氏 (放送大学)、山崎 和彦氏 (千葉工業大学)、早川 誠二氏 (リコー)、

篠原 稔和氏 (ソシオメディア)

・フォーラム

講演①「都市の品質とサービスの設計」原田 昭氏 (札幌市立大学学長)

講演②「円山動物園における市民サービスの取り組み」

金澤 信治氏 (札幌市共同募金会事務局長、前・札幌市円山動物園園長)

感性SIGワークショップ

開催日：2009 年 10 月 9 日

【概要】「感性」に興味のある方が集まり、第 4 回 HCD-Net サロン「HCD と感性」に向けて議論を整理しました。

2009 年度活動報告書

■規格化/認定事業

地方自治体Webサイト ユーザビリティ評価（引越情報部門）

主催：HCD-Net 規格・認定事業部

概要：人間中心設計プロセスの重要性を Web 開発者に伝える目的で地方自治体 Web サイトのユーザビリティ評価（引越情報部門）を行いました。ワークショップを開催して受講者が第 2 次審査員となり、専門家による最終審査を経て、人口 13 万人以上の 305 地方自治体のサイトの中から、利用者にとってより使いやすく便利なホームページを 6 サイト選定しました

6 つの優秀サイトは下記の通りです。

総合 1 位：兵庫県尼崎市

総合 2 位：千葉県習志野市

総合 3 位：茨城県ひたちなか市

優秀サイト：神奈川県川崎市麻生区

：愛知県小牧市

地方自治体Webサイトのユーザビリティ評価（引越部門）2008 結果報告会

開催日：2009 年 4 月 23 日

開催場所：キャンパス・イノベーションセンター

参加人数：57 名

【概要】本年度の評価プロセスを説明し、上位 3 サイトの表彰、評価に参加した審査員への終了証の授与を行い、上位 2 自治体（尼崎市、習志野市）の代表者が Web ページ政策のコンセプト、プロセス、苦労話などを説明し、Web ページの政策に携わる人に実践的な情報になりました。又、本イベントではウェブサイトとユニバーサルメニューに関する講演や、内閣官房による電子政府ユーザビリティ・ガイドラインの動向についての紹介を行いました。

「人間中心設計による行政サイトの改善 ～電子政府ユーザビリティ・ガイドラインの動向を踏まえて」

開催日：2009 年 7 月 30 日

開催場所：キャンパスイノベーションセンター

参加人数：38 名

【概要】地方自治体 Web サイトと電子政府 Web サイトのユーザビリティとユーザビリティの専門家制度などに関して、情報を交換してディスカッションするためのイベントを開催しました。

【講演者及びパネリスト】

「地方自治体 Web サイトのユーザビリティ」

篠原 稔和氏（ソシオメディア） 近藤 朗氏（日立インターメディックス）

1. 地方自治体 Web（引越）サイトのユーザビリティ評価
2. 引越サイトで考慮すべき点（ガイドライン）

「電子政府 Web サイトのユーザビリティ」

黒須 正明氏（放送大学）山崎 和彦氏（千葉工業大学）

1. 電子政府ユーザビリティ
2. 電子政府のユーザビリティ・ガイドライン（案）の解説
3. ユーザビリティ専門家の支援体制構築に向けて

第1期「人間中心設計専門家」資格認定

開催日：2009年12月1日～2010年3月31日

【概要】

（★第1期の審査結果より）

人間中心設計推進機構（HCD-Net）が世界に先駆けて立ち上げました「人間中心設計（HCD）専門家」の資格認定制度に広くご賛同をいただき、誠にありがとうございました。日頃よりHCD活動に携わる多くの方々からご応募いただき、厳正かつ公正な審査の結果、総勢119名の「人間中心設計専門家」が誕生したことをご報告いたします。

内訳はHCD-Net会員85名、一般34名となっています。初年度ということもあり、HCDの実践レベルが高く、産業界で活躍する方々が多数、資格を取得されました。本資格はHCD-Netが定めた一定の基準を満たしたことを認めるものであり、「人間中心設計専門家」の皆様は、今まで以上にHCDの普及啓発に、ご尽力いただきますよう、心よりお願いいたします。

なお、本資格の名称は以下のように定めますので、資格表示の際は適宜ご活用ください。

正式名称：「特定非営利活動法人 人間中心設計推進機構認定 人間中心設計専門家」

略式名称：「HCD-Net 認定 人間中心設計専門家」

英語正式名称：「Certified Human Centered Design Professional」

英語略式名称：「Certified HCD Professional」

（★審査経緯より）

初年度はさまざまな準備をともない厳しい日程となりましたが、次年度以降もおおむね、今回同様の日程、期間で資格認定事業を運営します。申請の準備が年末から年度末にかかり、ビジネスの世界においても教育の世界においても繁忙期と重なりますので、次年度以降ご応募いただく皆様には、是非、計画的に取り組んでいただきますようお願いいたします。

告知日 2009年12月 1日

募集要項公開日 2009年12月21日

申し込み開始日 2009年12月21日

申し込み締切日 2010年 1月 8日

申請書締切日 2010年 2月 1日

合格者発表日 2010年 3月31日

2009 年度活動報告書

■国際事業

UPA2009@Portland報告会

開催日：2009年6月24日

開催場所：株式会社ミツエーリンクス

参加人数：20名

【概要】UPA 2009 International Conference (6月8日～12日 オレゴン州ポートランドで開催)の報告会を実施しました。

【報告内容】

- ① UPAの理事・支部リーダーとの交流
- ② Workshop/Tutorial/Presentation/Poster/Idea market：新トレンドをピックアップ
- ③ World Usability Day Kick-off：テーマ“Designing for a Sustainable World”
- ④ UPA 2010：開催国 ドイツ・ミュンヘン テーマ“Embracing Cultural Diversity – User Experience Design for the World”

1st International Conference on Human Centered Design

【概要】2009年7月19日から24日の6日間にわたって開催されたHCI International 2009 (The 13th International Conference on Human-Computer Interaction) 内におきまして、HCD-Netによる働きかけによりHCDに焦点をあてた国際学会の設立支援を行いました。

This volume, edited by Masaaki Kurosu, contains papers in the thematic area of Human Centered Design (HCD), addressing the following major topics:

- ・ Usability and User Experience
- ・ Methods and Techniques for HCD
- ・ Understanding Diverse Human Needs and Requirements
- ・ HCD in Industry
- ・ HCD for Web-Based Applications and Services
- ・ User Involvement and Participatory Methods
- ・ HCD at Work

第1回HCD-Net ツアー (サンフランシスコ、パロアルト)

開催日：2009年7月20日

【概要】HCD-Netでは、HCI International 2009の一貫として1st International Conference on Human Centered Designという国際会議を推進しています。日本のHCD関連者が集まり、パロアルトのIDEO社などの見学ツアーおよびサンフランシスコでの食事会を開催しました。

World Usability Day 2007 Japan

開催日：2009年11月11日

開催場所：TEPIA

参加人数：38名

【概要】World Usability Day（以下 WUD）は、ユーザビリティを世界に広めることを目的に、世界各地で同じ日に行われるイベントである。この UPA（Usability Professionals' Association）が主催する WUD イベントに当機構も賛同し、「Designing for a Sustainable World」をテーマに開催しました。

【講演】

1. 「UPA2.0」 UPA President Silvia Zimmermann 氏
2. 「デザイン・イニシアチブによるサステナブルビジネスの創造」 田中宏治氏（富士通デザイン）
3. 「Long Term Usability と Sustainability」 安藤 昌也氏（産業技術大学院大学）
4. 「ユニバーサルデザインの新しい潮流」 赤池 学氏（ユニバーサルデザイン総合研究所）
5. 先端技術館@TEPIA 見学